

鉄道分野における新技術の活用に関する懇談会について

技術開発室

1. 懇談会設置の趣旨

I o T 等を用いた効率的なメンテナンスや更なる安全性の向上など、技術革新による次世代の鉄道の将来像について、中長期的な観点での情報交換、意見交換等を行うことを目的として「鉄道分野における新技術の活用に関する懇談会」を設置している。

2. 懇談会の構成メンバー(別紙参照)

- ・ 鉄道事業者（ＪＲ、大手民鉄、公営地下鉄）
- ・ 研究機関（鉄道総合技術研究所、自動車技術総合機構）
- ・ 業界団体（日本民営鉄道協会、日本地下鉄協会）
- ・ 国土交通省鉄道局（事務局）

3. 懇談会の進め方

①以下「4.」に示す新技術分野の中から、懇談会参加者のニーズを踏まえたテーマ、②鉄道事業者等における先進的な取組あるいは③国の支援制度により実施した技術開発案件等から議題を選定し、情報交換・意見交換を行う。

4. 想定される新技術分野

- (1) 運転・列車制御の効率化等のための新技術の活用
- (2) 車両・地上設備の省メンテナンスのための新技術の活用
- (3) 省エネルギー・ＣＯ₂削減に向けた新技術の活用
- (4) 輸送の安定性向上、輸送障害防止のための新技術の活用
- (5) A I、ビックデータの活用

等

第6回鉄道分野における新技術の活用に関する懇談会 構成員

<鉄道事業者>

北海道旅客鉄道(株)
東日本旅客鉄道(株)
東海旅客鉄道(株)
西日本旅客鉄道(株)
四国旅客鉄道(株)
九州旅客鉄道(株)
日本貨物鉄道(株)
東武鉄道(株)
西武鉄道(株)
京成電鉄(株)
京王電鉄(株)
小田急電鉄(株)
東急電鉄(株)
京浜急行電鉄(株)
東京地下鉄(株)
相模鉄道(株)
名古屋鉄道(株)
近畿日本鉄道(株)
南海電気鉄道(株)
京阪電気鉄道(株)
阪急電鉄(株)
阪神電気鉄道(株)
西日本鉄道(株)
大阪市高速電気軌道(株)
札幌市交通局
仙台市交通局
東京都交通局
横浜市交通局
名古屋市交通局
京都市交通局
神戸市交通局
福岡市交通局

<研究機関>

(独)自動車技術総合機構
(公財)鉄道総合技術研究所

<業界団体>

(一社)日本民営鉄道協会
(一社)日本地下鉄協会

<事務局>

国土交通省鉄道局